

令和6年度 自己評価結果公表シート

マミーベア保育園あかいけ園

1. 保育園の保育目標

一人一人の子どものリズムが安定し、安全で清潔な環境で心地よく過ごせるようにする。

2. 本年度取り組む重点目標

保育内容	① 大人に見守られ、一人一人が安心して過ごせる環境を整え作っていく。
	② 1日の様子や行事など、保護者にわかりやすくコドモンに入力し配信したり、ブログやInstagram等を活用し、視覚から情報が入りやすくし、親子で園生活を共有し楽しめるようにする。
	③ 子どもが興味を持ったものを遊びに取り入れ、子どもにとって必要な経験を重ねていけるようにする。

3. 重点目標達成に向けての具体的な計画

保育内容	① 月齢・年齢に発達に合わせた様々なあそびや経験の中で五感を生かし、豊かな心を育むことができる環境を整えて保育に取り組む。
	② 毎日の活動や、給食の食べた量等の入力や内容の写真の添付、オムツ使用の枚数や月の様子の写真販売等の配信をし、子供たちの園生活の様子をお伝えしました。ブログやInstagram等の配信をし、目で見ること、より伝わりやすいようにしました。
	③ 子どもが興味を持ったものを職員間で情報共有し、月案・週案に取り入れていく。遊びの中等で、自然現象を感じたり、物事の良し悪しの分別は、その都度、言葉でしっかりと伝えていく。

4. 重点目標の達成及び取組状況

A: 十分達成されている B: 達成されている C: 取り組まれているが、成果が十分でない

D: 取り組まれていない

評価項目	結果	理由
①	B	リトミックや感触あそびを多く取り入れ、子どもたちと一緒に楽しんだり共感できた。戸外活動の内容等については、更に話し合いや意見交換をし、月齢・年齢に合わせた保育を展開したいと考えています。

②	B	活動内容をわかりやすく入力したり、ブログや販売する写真等は、子どもの表情を捉えた写真や活動内容が伝わる写真を偏りが無いように載せて配信しました。又、配信した事を、玄関前に張り出したり、口頭で伝えたりし、見逃しの無いように配慮して、多くの保護者に見て頂けるようにしました。また、補足等があれば口頭で伝えました。
③	B	日頃の子どもたちの様子や、保護者からの毎日の連絡帳に記載された家での様子などから、子どもたちの興味のあることを考えたり、意見交換・情報共有をして遊びに繋げることができた。また、保育士主体で保育士の思いが強い面が多いと反省する。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具 体 的 な 取 組 方 法
子どもが「やってみたい」「やってみよう」と遊ぶ姿・行動できる姿を引き出す為の環境作りや保育内容を考える。	子どもの発達段階や興味を理解し、時期や季節に合わせて遊びこめる活動計画を話し合いや意見交換をして立てる。
保護者支援	全園で決めた「保護者に寄り添う」の目標達成に向けて立てた園目標は「子育て協力宣言」です。保育士は、協力隊として互いに助け合いながら連携し、小さな悩みも相談しあえる暖かな環境作りをします。また、保護者の声を聞きながら子どもの成長をともに喜べる安心した環境作りをします。

6. 園長総評

年齢・キャリア・正職員・パート等の立場が違っているが、同じ方向・同じ保育に向かっていけるよう会議や情報共有をし、子どもの喜ぶ保育に取り組む事が出来ていた。

毎月、振り返り用紙を提出し、自分の行動・保育を見直す機会を持つことが、上記の要因に繋がると考えていますが、まだ、その点に関しては生かしきれていないと感じ、反省しています。

保護者へのアンケート集計した際は、必ず全職員が目を通し、ご指摘・ご要望があれば、話し合いや今後の対応について考え、それを代表者や連携施設の園長会で伝えて改善を進めてきました。保護者に寄り添う、声に耳を傾ける姿勢は今後も続けていきたいと思っています。

毎時間の人数確認をはじめ、ヒヤリハットの改善・見守りタグやココリンの導入により、安全面の強化が出来ている。が、そこに頼り過ぎず、保育士 1 人 1 人の危機管理意識の向上に努めていきたいと考えています。

小さな積み重ねが実を結びつつあり、選んで頂ける保育園になってきていると思いますが、まだまだ地域交流や地域貢献の面においては、力不足と感じていますので、地域に必要とされる保育園を目指して取り組んでいきたいと考えています。